

興除神社 岡山県神社庁 神社検索システム

由緒

当地は文政3年（1820）幕府の命により、文政4年から備前岡山藩が、児島海面開発に着手し、文政6年（1823）秋完工、備前領興除新田として成立した。

興除の地名は、興除新田記によると、文政5年（1822）藩の儒学者小原梅坡の提案により、管子の中の「興利除害」から名付けられた。

天保3年（1832）辰年9月21日、藩主池田公の意を以て、京都吉田神祇伯（当時の神道の総本山的位置にあった）より、御神霊を分霊し奉戴したもので、藩主池田家から年頭には飾松及葉付竹等を寄進され、社領として年々玄米3石を寄進された。

現在の本殿は、明治11年の再建である。旧社格は、村社である。大正14年神饌幣帛料供進神社に指定された。



前の写真へ次

基本情報

神社コード 04054

神社名 興除神社（コウジョジンジャ）

通称名

旧社格 村社

鎮座地 〒701-0213 岡山市南区中畦26・27

電話番号 086-298-2465

FAX番号 086-259-0998

駐車場 有 30台

御祭神 豊受比賣神, 久久能知神, 金山毘古神, 埴安姫神, 加具土神, 彌都波能賣神, 上津綿津見神, 中津綿津見神, 底津綿津見神

御神徳 五穀豊穰, 交通安全

主な祭典 10月第一土・日曜日：秋祭り

宮司宅電話 086-298-2592

URL

e-mail

特記事項

氏子地域 岡山市南区（西畦、曾根、中畦、東畦、内尾）

交通アクセス

J R 宇野線・瀬戸大橋線箕島駅から東へ1 km

神事一覧

田の実	祭礼日時：11月23日	文化財指定：無	神事詳細
夏越祓	祭礼日時：7月第4日曜日18時	文化財指定：無	神事詳細
神明祭	祭礼日時：1月第3日曜日8時半	文化財指定：無	神事詳細

[検索画面に戻る](#)

